

## 第6回 砂川市立小中学校統合準備委員会 会議記録

○日 時 令和3年11月9日(木) 18:00~19:10 (所要時間=1時10分)

○会 場 砂川市役所 2階 大会議室

○出席者

【委員】 19名

【事務局】 7名 教育次長、指導参事  
学務課：課長、副審議監、課長補佐、総務係、学校教育係

○傍聴者 3名 (男性2名、女性1名)

○議事記録

1. 開 会

2. 挨拶 統合準備委員会会長

3. 協議事項

- ・スクールバスの運行について

事務局 スクールバスの運行について事務局より説明

会長 少し整理させていただきますが、「①対象者」「②停留所」「⑤一般利用」「⑥利用料金」に関しては皆さんにご議論いただいて確認を受けているものといたします。今日は「③運行回数」「④休日運行」について主にお話をいただきたいと思えます。まず運行回数について、前回の会議の意見でもう1便増やせないかということで事務局として考えていただきました。冬期間の6時間授業のときは残念ながら増やすことはできないという形になっておりますが、これに関しまして、皆様からご意見・ご質問あれば挙手の上よろしくお願ひしたいと思えます。

多分これで目一杯ではないかと思えますが、両中学校として、このことに関し  
てよろしいでしょうか。

委員 この表から読み取れる部分ではありますが一応確認ということで、例えば2便目が17時15分砂中発で、下の経路①~③の「砂中着」は砂中に戻る時間ということで読み取っていいのでしょうか。だとすると、17時15分に砂中発のバスが、経路①だと砂中に戻るのが18時16分になってしまうので、冬であれば17時45分に3便を出しますけれどもそれに間に合わないから2便を出すことができませんと読み取りましたがよろしいでしょうか。

事務局 考え方としてはよろしいかと思えます。冬の便につきましては、6時間授業で

すと1便目が16時であり、5時間授業については、1便目が14時50分で3便が組める時間を設定させていただいております。実際に運用していく中では時間が多少前後するなど変更もあると思いますが、現時点では、このような考え方であります。

委員 確認ですが、先ほど、9年間を4・3・2に分ける話が出ていてそれぞれ授業時間数などの変化があるだろうと思いますが、その辺は原案に盛り込んで考えてあると認識してよろしいですか。

事務局 学年の区切りについては、先に開催した小中一貫教育推進委員会で4・3・2に決定したところでありますが、この適用については、義務教育学校の開設を予定している令和8年度以降となります。4・3・2のうち3のステージが小学校と中学校の中間にあたり、授業時間が小学校は45分、中学校は50分という設定ですから、そのあたりの調整については、まだ具体的に協議されておりませんので、今回お示ししたバスの運行時間等については、原則砂川中学校と石山中学校が統合した段階でのバスの運行時間ということをご想定していただきたいと思っております。なお、義務教育学校が開設されるにあたってのバスの運行時間等については改めて協議を行うこととしております。

委員 3台のバスが、出発時間まで砂川中で待っていて、1便目の子どもを乗せた後、砂川中に戻り2便目までの時間までは、砂川中に待機しているイメージを持っていいでしょうか。

事務局 バスの運行については、砂川中からスタートして各地域を回って砂川中に戻ってくるということになりますが、業者に委託をかけることを検討しておりますので、状況によっては、委託業者が別な場所で待機するケースもあるかもしれません。

委員 意見ですが、基本的には、バスが学校に待機していて早く乗れる子はバスの中で自習するという考えられるのではないかと思います。

会長 これについては、ご意見と言うことで承るとしてよろしいかと思います。ありがとうございます。

他になければ基本的にこういう形で運行回数について決めさせていただきたいのですがよろしいでしょうか。

続いて、休日運行について、皆様いかがでしょうか。巡回運行で中学校から中学校という形になります。

委員 部活動を行っている人が、どこに住んでいるのかわかりませんが、例えば現行のまま吹奏楽部が55人いて、同じ時間に55人が乗った場合の場所と時間が対応できるかどうか。その辺想定されていることがあれば教えていただきたいです。

事務局 現行では、吹奏楽部に所属する生徒数は55人で、そのうち砂川中生徒が38名で、石山中生徒が17名であります。移動は、石山中学校区の生徒としておりますので、中型バスで対応できると考えております。

委員 それは現段階の話であって、例えば部活動に石山中学校区から多人数が入った

場合に大丈夫なのでしょうかという話です。

会長           ちなみに、中型バスには何人乗れるでしょうか。

事務局           37人です。人数が多くなる場合につきましては、巡回運行を基本としておりますので、時間等のシミュレーションも再検討いたしますが、37人を超える場合については、2台の運行も視野に調整をしていきたいと考えております。

委員           分かりました。もう1点、週末に大会や遠征などが入ると思いますが、その場合このバスは使えないのですか。

事務局           基本的に部活動便として学校への移動を主体としていますので、状況によっては、今後検討する考えもありますが、現時点では、原則想定しておりません。

委員           それでは、遠征の課題は解決されないままということではよろしいですか。

会長           学校で遠征する場合、人数や場所によると思いますが、バスをチャーターしているのですか。

委員           ここ1～2年は、コロナの関係で多くの試合が中止となっていますが、例えば、今度の土曜日に滝川と岩見沢を会場としたソフトテニスの試合がありますが、バスをチャーターせずに、保護者の方に現地まで送っていただくのが基本となっています。

                  コロナが収束して大会ができるようになると、6～7月はいろいろな大会が開催され、3台のバスでそれぞれの大会に生徒を運ぶのは物理的に不可能だと思いますので、今事務局からあったように、基本的には部活動の練習に参加するためにバスを確保しているという押さえで良いと思います。

委員           分かりました。あと、土曜日の基本運行の話は仕方ないと思いますが、大会前などは日曜日も練習したいという部活もあると思います。その場合、保護者送迎でいいのかどうかという確認です。

委員           現状としましても、土・日曜日に中学校以外で行う練習試合や大会などについては、保護者の送迎が基本となっています。ですので、大会前の練習で日曜日にも部活動を行う場合は、同様の対応であっても保護者の抵抗感はないと思いますし、今と変わらない中で活動できると考えています。

委員           ありがとうございます。意見として、送迎について週末も仕事があるので部活動に入れられないという親もいると思いますので、その辺はしっかりと検討していただきたいと思います。

委員           書面から読み取れなかったのですが、今の中学校の祝日の部活動の状況はどのようなになっていますか。

委員           大会のある1か月前であれば、土曜も日曜も練習することはあります。両中学校とも部活動の活動方針を学校ごとに定めていて、休業日の設定も盛り込んでいます。先ほどからお話ししている土曜日・日曜日のいずれか1日を休みにすると

というのが基本です。ただし、試合が1か月前にある場合についてはその限りではないのですが、やりすぎないように代休の日を取るなどの対応をしております。競技によってはオフシーズンもありますが、野球であれば6～9月は詰まっていたり、バスケットボールであれば年間を通してかなり大会が入っていたりなど、競技によってまちまちです。

委員 ありがとうございます。祝日に関しては、どうでしょうか。

委員 働き方改革等の関係で部活動の決まりがありまして、土・日曜日のいずれかは休み、平日のうち1日は休みとなっており、祝日については触れられていないので祝日は部活動を行っているのが実情となっております。ですので、運行については、土曜日のみとなっていて、祝日はバスを出してもらえないのかという話がこの後になると思いますが、そのような趣旨でいくと学校としては祝日も土曜日に準じて出していきたいと思うところです。

委員 ありがとうございます。祝日を外した理由は何でしょうか。

事務局 中学校の部活動の活動方針については、平日1日、土・日曜日のいずれか1日休みという基本方針もあり、基本的な考え方としては学校休業日にあたるような休日におけるスクールバスの運行については1日のみという考え方で設定をさせていただいたところでございます。

委員 つまり、祝日に部活動をやる場合は、送迎等については親が対応することになるという認識でよろしいですね。ありがとうございます。

委員 まずは、休日運行しないと言っていたのが、土曜日を運行しますということになり助かりますが、土曜日だけの部活動になると資料の参考例のとおりになるわけですが、現状、土・日曜日に分けて行っている部活動を他の施設も使いながら土曜日のみで行うことができるのかという確認と、巡回運行について、資料では予定時間が3区分で示されていますが、巡回は3往復のみなのか、それとももう少し多く巡回するのか確認させてください。

事務局 最初の参考例の部分は可能なのかという件ですが、現時点での部活動の加入状況をベースに中学校とも打合せをしながらシミュレーションさせていただいており、現時点での人数であればこのような形では可能であるとしたところであります。

もう1点についてですが、学校以外の施設を使う場合は、砂川中に石山中の生徒を運び、砂川中に着いたときに、その施設まで生徒を運ぶこととなりますが、基本的には両中学校間を巡回するということです。今のところ何便出すのかはシミュレーション中ですが、1時間おきに巡回させるような方法で検討を進めているところでございます。

委員 石山中の体育館は使わない予定ですか。

事務局 石山中の体育館利用についても検討はしております。ただ、必要かどうかは部活動の種類や人数等によって変わりますので、状況を見て判断したいと考えております。

委員 事前の説明と資料の内容で、部活動については、基本的には土・日曜日のいずれか1日となっているところを、土曜日に実施するため日曜日はバスの運行はしないという説明だと思いますが、祝日の部活動については対応をしていただきたいと思っています。

参考例の表については、時間の振り分け等は、バスの上限人数が決まっていますので1便で対応できるのであればこのような運行方法で大丈夫だと思いますが、今後の部活動の人数は見通せないため、現状から想定するのは致し方ないと思いますが、人数が増えた場合は、開始時間を変えていく形で考えているのかどうかを確認させてください。

事務局 部活動の加入状況について、令和5年度にならないとわからないという状況もありまして、現時点での考え方となります。検討案の中にも記載させていただいていますが、巡回を基本としてバスを運行していく中で、その部活動の時間帯、人数、場所を考慮して調整していかなければならないこととなります。こちらにつきましても、バスの運行時間に合わせて部活動の時間の設定等について中学校と連携・協議して調整を進めていくものと考えております。

委員 ありがとうございます。希望といたしまして、3台のバスがありますので、時間帯の設定についても、開始時間を変えるのではなく台数で対応するなど柔軟に考えていただければと思います。

委員 休日運行の話はされていますが、休日は夏休み・冬休みも入っているのかどうかを確認させてください。

事務局 土・日曜日、長期休暇における部活動の考え方について、基本的には長期休業も土曜日についてはスクールバスを運行する予定はありますが、長期休業期間中の全ての日を運行することは考えておりません。

委員 つまり、夏休み・冬休み中はバスが出ないという形になるのですか。そうであれば夏休み・冬休みも運行してほしいです。

事務局 夏休み・冬休み中につきましても、これから学校等と調整させていただいて可能であれば対応する方向で考えていけたらと思っております。

委員 この参考例は今年10月の部活動の状況ですが、実際に統合した際に、令和5年度にバスケットボール部やバドミントン部に入りたいという石山中の生徒がいて、表の砂川中から他施設に移動する枠の中に石山中の生徒がいる場合は、その子たちは、どのように行くのでしょうか。

事務局 資料の中でも砂川中から他施設については今後検討していく部分となっておりますので、今おっしゃった通り部活動の加入状況が明確になった時点で、巡回運行を基本とした中で対応について検討を進めたいと考えております。

委員 他の施設についてですが、資料を見ると、総合体育館かB&G海洋センターかなと思ったのですがこの理解でよろしいでしょうか。

事務局 資料では、総合体育館等と記載しておりますが、先ほどの説明でもありました通り、石山中や、部活動が行えるような市内の体育施設についても、これからシミュレーション等を進めながら選定していきたいと考えています。海洋センターも体育施設でありますので想定しているところです。

会長 このことについては、なかなか不確定な部分も多いことは事実ですが、皆さん意見はよろしいですか。

委員 基本的なことですが、バスの運行が始まる時は、学校が運営・管理する予定になるのか、教育委員会が直接バスの運行などを運営・管理するのか、どちらでしょうか。

事務局 基本的に業務委託とした場合は、教育委員会との契約になりますので、基本的な運行の管理に関わる事項は教育委員会になります。

委員 例えば、その日に利用しない人がいたらそれは教育委員会に連絡する感じでしょうか。きっとそうはならないですよね。

事務局 実際の運用については、今後具体的なマニュアル等も作成させていただきながら、急な連絡の連絡先についても示させていただきたいと思います。

委員 おそらくその部分は学校と協議しながらということになりますか。

事務局 おっしゃる通りです。

委員 部活動の話がありましたが、現段階でどのようになるのか協議されていないと思うので、部活動の形や休みの日などもこれから決まると思います。どちらが先に協議されるのかということもありますが、部活動の件が決まってから具体的な内容になると思います。そうしますと、現時点では、シミュレーションとしてこのように考えているということで、我々は基本的にこのような考えで進めたいのではないのでしょうかという意見をまとめる形だと思っておりますが、それでよろしいですかね。

事務局 結構です。

委員 そうした場合、皆さんがより使いやすい形が望ましいと思いますので、先ほどあったように祝日のことや、石山中停留所というのは、石山中にみんなが集まってという意味だと思っておりますが、その辺も運行上可能であれば中学校と相談してできるだけ生徒が使いやすい形で考えてほしいと思います。

この場での意見としては、基本的には資料のと通りの運行方法に承認したとしても、そのような意見を付したほうが良いと思いますし、部活動の状況や体育施設を使うかどうか分からないですし、いろいろなことが未確定ですので、ここで今すぐ確定することではないということでもよろしいかと思っております。

会長 ありがとうございます。幼稚園バスの場合、欠席する子がいたときにどのような連絡をしていますか。

- 委員 幼稚園に連絡がきます。
- 会長 それでは、その子が事前に乗らないことは分かりますか。
- 委員 幼稚園に連絡が来て、幼稚園からバスに連絡します。
- 会長 分かりました。欠席等の際にバスに乗らない連絡方法等については、今後詰めていかなければならないと思いました。ありがとうございます。
- このことに関しては、本日決定じゃなくてよろしいでしょうか。バスの運行については、祝日や日曜日でも運行した方がいいというのも最もだと思いつつも、予算が伴うことなので検討しなければならないことがあると思います。祝日、長期休業等の運行については、意見として伺って今後、中学校とも調整していただきながら、どのような形が望ましいかということでどうでしょうか。
- 事務局 祝日・長期休業の話、もちろんご意見としてはおっしゃる通りだと思います。ただ、この部分については業者の人手の確保などもあるかと思えます。平日であれば通常1人を雇用することが想定されますが、それが土曜日・日曜日・祝日となると対応が難しくなるケースも予想されます。この辺りは、今後、情報収集や慎重な議論が必要かなと存じますので、現段階では確定的なことは申し上げられません。
- この度は、石山中停留所と砂川中の巡回という形について、協議・決定いただければと思っております。
- 会長 ありがとうございます。石山中停留所でなければいけないのかという意見があるのも事実だと思いますが、規定は作らなければと思いますし、停留所には集合してもらう形になると思います。部活動に関するバスの巡回については、このような案でよろしいでしょうか。
- 細かい部分はいろいろあると思いますが、事務局の方でさらに考えていただくということでよろしいでしょうか。
- 事務局 先ほどの説明にもありましたが、今回の土曜運行の巡回型は基本として皆様にご提案させていただいております。先ほどから祝祭日の運行のことでご意見がございましたが、現段階で子どもたちがどの程度部活動に所属するか不透明なところもありますし、練習量などについてもまだまだ不透明でございます。人員確保の話もありましたが、祝祭日は、多くの事業所では休みとなりますので、なかなか難しい部分もあると思っております。
- また、皆様から色々お話をいただいておりますが、部活動の状況によっては、石山中体育館や総合体育館を活用する場合もあるでしょうし、義務教育学校の建設が進むと砂川中のグラウンドが使えない状況にもなり、どこかのグラウンドを借りるといったことが想定されます。
- ですから、今回ご提案したものについてはあくまでもベースとしてお考えいただいて、今後、予算の関係もございますが、なるべく柔軟な対応を図っていきたくとしておりますのでご理解賜りたく存じます。
- 会長 皆様、このようなイメージで進めさせていただきたいと思いますが、細かいことはまた皆様にご相談いただく場面があるかと思えます。そのような流れでよろしいでしょうか。今回そのような押さえでよろしくお願ひしたいと思ひます。

今日の協議に関しましては、これで終わりますが、私のほうから「その他」として、これまで砂川中・石山中の学校間で話し合われている内容ですとか、先ほど小中一貫教育推進委員会の協議内容で「4・3・2」の学年の区切りについて触れられていましたが、皆さんにお話ししていいような内容がありましたらお話しただけると嬉しいと思いますがいかがでしょうか。

#### 4. その他

委員 中学校間の話し合いとしては、10月に石山中の職員が砂川中に赴いて顔合わせを行い、統合に向けた話し合いを進めていくことでスタートを切りました。今後については、12月頃になると先生方も忙しくなるため、各担当を決めて担当から両校の意見を吸い上げ、統合に向けた様々な話し合いを進めていくということで部会的な組織の立ち上げを進めているところです。

委員 学年の区切りについては、先日の小中一貫教育推進委員会の中で、まず教育委員会からそのような原案は示されました。義務教育の小学校6年・中学校3年、これが標準のパターンですが、これまで義務教育学校や小中一貫教育を推進しているところにおいては、「6・3制」「5・4制」、先ほど提示のありました「4・3・2制」など、様々な形がございますが、砂川市としては、その中でも数多く採用されている「4・3・2制」としました。

学年の区切りについては、それぞれどのように区切るかによってメリット・デメリットがありますが、そこを決めないことには、教育課程の編成や、施設名などがなかなか検討していけないため、まずは区切りを「4・3・2制」と決めた中で、今後施設名、教育課程は令和8年度ですので、順次我々も研修を進めながらどのような教育課程を編成していったらいいのかについても今後考えていく段階でございます。

ですので、区切りは決まりましたけれども、まだまだ我々自身が学びを深めて、1校になる砂川市の学校がどのような形にしていくのがいいのかということを我々も勉強しながらこれから進めていく段階であります。

会長 ありがとうございます。準備は進めていただいておりますので報告があったらぜひよろしくお願いいたします。

「その他」で他に報告ありますでしょうか。

委員 スクールバスについての要望ですが、統合については、部活動の選択の幅が広がるということを目的として統合するという側面もあると思いますので、予算や人員確保等の事情は分かりますが、そういうことを謳って統合する以上は、長期休暇中や祝日の運行は最低限してもらわないと矛盾してしまうと思います。

子どもたちのことを考えると、長期休暇中や祝日はぜひ運行してほしいと思いますので、統合までには、まだ時間がありますので、逆に、長期休暇や祝日も運行する方向に考え方を向けていただきたいという意見です。

会長 ありがとうございます。もっともなご意見だと思います。

委員 今のご意見に合わせてお話ししますが、業者委託という言葉が何度も出てきますが、バスは3台購入するのに運転する人がいないという状況が生じるのかと思

いました。業者委託でうまくいかないのであれば、例えば市の臨時職員を雇って運転してもらうことは無理なのかなと思いつながら聞いていました。

会長           ありがとうございます。意見としてお伺いしたいと思います。他にありませんか。

委員           バスの購入時期についてですが、以前に「少し早く用意できそうだな」という話からこのような話になっていると思いますが、部活動の交流などの方向性があるのかどうか、その辺りの見解を教えてくださいと思います。

事務局         スクールバスについては、令和5年度からの運行ということで令和4年度中に購入を予定しており、利用については、試行的な事前運行を進めていきたいと考えております。

委員           学校として、バスが早く準備できれば合同の部活動をやっていききたいということがあるのでしょいか。

委員           交流事業については、ある程度統合に向けて子どもたちの人間関係づくりという意味ではとても大きな意味を持つものになると考えておりますので、バスがあればそれにこしたことはないのですが、なくても他の手段を使って行いたいと思いますので、あれば活用、なければそれに代わる何かの形でということで進めさせていただければと思います。

事務局         購入時期につきましては令和4年度ですが、納期につきましては受注生産のため、情報によれば納車に4～6か月とされています。それにオプション等が付くようであれば、もう少し期間が必要になりますので、いずれにしても令和4年度の後半の納車になると見込んでおります。

委員           バスの関係で、今報道で、半導体不足によって新車の納期が物凄く延びているというニュースをよく見ますが、今も報道が出る前の納期で変わらないということよろしいでしょうか。

事務局         先日、受注生産をしているメーカーに確認したところ、納期につきましては、先ほどのとおり4～6か月程度で可能という回答をいただいております。

委員           ありがとうございます。先ほど部活動におけるバスの運行の話もありましたが、私個人の希望としては、部活動とバスの運行はリンクすべきだと思います。バスの運行が物理的に不可能であれば、部活動の内容を考えるなど、部活動とバスの運行をリンクさせることを原則として考えていただければと思っております。

委員           部活動についてですが、今の6年生が中学2年生の時に統合することになりますが、統合した際に砂川中であって石山中に無い部活を選択する場合、砂川中生は、1年生から加入している、石山中生は2年生からの加入となるかわいそうだと思います。

令和5年度に統合することが決まっているので、来年度、中学校に入学する子どもたちにも対応していただけないと、石山中から行く子どもたちの部活としてのスタートが遅れると思いますが、その辺の対応について学校側はどのように考えている

のかうかがいたいと思います。

会長           もつともなご意見ですが、いかがでしょうか。

委員           このことについては、部活動への加入や活動という部分になってくるところもありますし、部活動を教育活動として行う意義だったり目的であったりという部分にも関わってきます。そういう意味では、一概に将来一緒だから活動に入れるということは簡単に言えないところもあります。そこも含めて今後両中学校で詰めていく議題の一つとして想定されており、これから話し合っていこうと思っていますので気持ちは分かりますが、いろいろな負担や教育的効果も含めて学校で検討させていただければと思います。

会長           皆様よろしいでしょうか。それでは、事務局から何かありますか。

事務局          次回の日程についてですが、この間の意見等を踏まえ、事務局で少し整理をさせていただき時間をいただきたいと考えております。このため、来月には行わずに、1月中旬～下旬の実施で考えております。日程についてはまだ先のことでもありますので、改めて文書にてご案内させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

会長           皆様、今日は貴重なご意見を出していただきありがとうございます。本日の予定はこれで終了させていただきます。それでは、これで第6回小中学校統合準備委員会を閉会させていただきます。ありがとうございました。

以 上